

地域復興を担う建設関連産業拠点が稼働

～『南相馬市信田沢地区仮設工場』～

【 福島県南相馬市原町区信田沢地区 】

名 称 : 南相馬市信田沢地区仮設工場(西棟・東棟・事務所棟)
所 在 地 : 福島県南相馬市原町信田沢字信田沢328番3
種 別 : 仮設事務所、仮設工場
延床面積 : 西棟 369㎡、東棟 499㎡、南棟 300㎡、事務所棟 1,473㎡
入 居 者 : 建築工事業、管工事業、電気工事業、精密機械製品製造業等
区 画 数 : 32区画
建物構造 : 軽量鉄骨造1階建て、鉄骨造1階建て
事業開始 : 平成23年6月17日
完 成 : 西棟平成23年8月29日、東棟9月21日、事務所棟 8月30日、南棟 12月5日

福島県南相馬市では福島第一原子力発電所事故の影響により、南部の20km圏内(小高区は全域)は警戒区域に、20km圏外の原町区は計画的避難区域又は緊急時避難準備区域に指定された。被災地域の再建という重要な役割を担う製造業及び建設関連分野の多数の企業も移転を余儀なくされた。早期の事業再開により地域の復興を図るべく、南相馬市は原町区信田沢に位置する工業団地に仮設工場・事務所を計画し、中小機構に仮設施設整備を要望した。

4棟・32区画で構成される仮設施設は、平成23年8月29日に西棟、8月30日に事務所棟、9月21日に東棟、12月5日に南棟の建物工事が順次完成し、多数の事業者が入居して事業を再開している。

